

第五十二回帝國議會
衆議院

不良住宅地區改良法案委員會會議錄(速)第三回

付託議案
不良住宅地區改良法案(政府提出)
借家法中改正法律案(橫山勝太郎君外一名提出)

會議

昭和二年二月二十二日(火曜日)午前十一時十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 太田信治郎君

理事 兒玉 實良君

内ヶ崎作三郎君 高橋元四郎君

山口 政二君

同月十九日借家法中改正法律案(橫山勝太郎君外一名提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

社會局長官 長岡隆一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
不良住宅地區改良法案(政府提出)

○太田委員長 ソレデハ開會致シマス

○内ヶ崎委員 此不良住宅改良ニ付テハ何モ異存ハナイノデアリマス、無論

賛成デアリマスガ、名古屋市ヲ除イテ

他ノ大都市ニ於テハ混泥土ノ建築ヲセ

ラレルト云フ御豫定デアアルシイノデ

アリマスガ、大體其建築ノ様式或ハ構

造等ニ付テハ、既ニ御腹案或ハ圖案ト

云フヤウナモノガ出來テ居ルノデアリ

マスカ、ソレヲ伺ヒマス

○長岡政府委員 住宅ノ設計ニ付キマ

シテハ大體社會局ニ於テ色々ナ圖案ヲ

作ッテ居リマスルケレドモ、併シ御承知

ノ通り是ハ府縣若クハ市町村ノ所謂公

共團體ガ經營ノ主體ト相成リマスルノ
デ、住宅ノ設計ニ限ラズ總テノ改良事業
ノ計畫ハ、大體府縣ナリ市ノ當局ガ決
メマシテ、之ヲ内務省ニ出スコトニ相
成ッテ居リマスルカラ、其地方ミミノ
事情ニ依リマシテ家屋ノ設計ハ素ヨリ
其他ノ計畫ニ付キマシテモ、適當ナ計
畫ヲ具シテ書類ヲ出シテ來ルコト、考
ヘマス、其内不適當ノ點ガアリマスレ
バ無論相當ノ注意ハ與ヘマスケレド
モ、其計畫ガ妥當デアリマスレバソレ
ハ認可スルコトニナルノデアリマス、
唯如何ナル方法ヲ用ヒタナラバ建築樣
式トシテ最モ安ク且ツ美事ニ、又生活
上便利ニ愉快ニ出來ルカト云フヤウナ
コトニ付キマシテハ、專門ノ技術者ヲシ
テ只今圖案ヲ作ラセテ居リマス、二、三
ノ設計ハ出來テ居リマス、是ハ唯府縣
市ノ當局者ノ參考トシテ供スルト云フ
程度デゴザイマス、ソレヲ斟酌致シマ
シテ地方公共團體ノ當局者ニ於テ地方
ニ適當シタ相當ノ計畫ヲ作ッテ來ルダ
ラウト思ヒマス、尙又木造云々ト云フコ
トモ唯私ノ想像ニ止ツテ、木造ニスル
カ混泥土ニスルカト云フコトモ、地方
公共團體ノ當局者カラ案ヲ具シテ來ル
筈デアリマスカラ、實際ニ於テ木造ガ
適當カドウカ、其點ハ明ニ今日豫想ハ
出來マセヌ

○内ヶ崎委員 長岡長官ノ御説明デ大
體諒解シマシタガ、既ニ專門ノ技師ニ
參考設計ヲ作ラセテ居ラレルト云フコ
トデアリマスカラ、何レ各都市ニ於テ
ハ其設計ヲ參考トシテ其土地ニ適スル
モノヲ作ルコト、思フノデアリマス、
唯私共實行委員ニナリマシタカラシテ
ソレニ對スル註文ヲシテ置イテ、技師
ノ御參考ニ供シタイト思フノデアリマ
ス、或ハサウ云フコトハ既ニ百モ承知
シテ居ラレルカト思フノデアリマス
ガ、局外者トシテ建築上ニ對スル御註
文或ハ御注意ヲ申上ゲテ置キタイト思
フノデアリマス、五六日前ノ新聞ニ東
京市ノ小學校ノ校長達ノ會合ガアリマ
シテ、其時ニ混泥土ノ建築物ニ對スル
色々ノ議論ガアッタヤウデアリマシテ
混泥土ノ建物ハ堅牢デ宜シイケレド
モ、音響ヲ誘ヒ易イトカ、或ハ濕氣ヲ
呼ビ易イトカ、或ハ暑サガ通り易イト
カ、或ハ雨天ノ場合ニハ窓ヲ開ケテ
置クト云フコトガ出來ナイトカ云フヤ
ウナコトデアッタノデアリマス、今各地
ニ混泥土ノ建築物ノ學校ガ多イノデ
アリマスガ、堅牢ト云フ方カラ云ヘバ
無論異存ハナイノデアリマスガ、音響
カラ云フト設計ノ如何ニ依テハ大分宜
シクナイヤウニ思フノデアリマス、況
ヤ是ガ幾ラ狭クトモ自分ノ室デアリ、

自分ノ住ム所ト決リマスレバ、餘リ音
響ガアルヤウナ場合ナドニ於テハ不愉快
ヲ感ズルコトデアリマス、私ノ友人
デ混泥土デ住宅ヲ建テタ人ガアリマ
スガ、其人モ普通ノ建築法デヤレバ冬
ハ寒サガ通ルシ、夏ハ暑サガ通ルト云
フノデ、ドウ云フ設計カハ分リマセヌ
ガ、中ニ空間ヲ殘シタノデアリマス、其
爲ニ壁ハ厚クナッタノデアリマスケレ
ドモ、空間ノ所ハ手數モ掛ラヌシ、又壁
モ要シナイシ、材料モ要シナイ譯デア
リマスカラ、仕上リ費ニ於テモ安ク上ッ
テ居ル、而モ其結果ハ、冬ハ寒サガ外カ
ラ通ラナイ、夏ハ暑サガ通ラナイト云
フ風デアリマシテ、學校ト違ッテ殊ニ住
宅デアリマスカラ、若シ專門ノ技師ノ
方デサウ云フ點ニモ御注意ヲ下サレル
ヤウナコトガアレバ仕合セダト思ヒマ
ス、或ハ既ニサウ云フコトニ注意サレ
テ居ルカモ知レナイカラ、私ノ注意ハ餘
計ナ御セツカイニナルカモ知レマセヌ
ガ、其點ヲ申上ゲテ置キタイト思フノ
デアリマス、ソレカラ此前長官ノ御話
ニモアッタヤウデアリマスガ、日本人ハ
上下ノ階級或ハ貧富ノ階級ヲ論ゼズシ
テ一般ニ自然ニ親シム、是ハ歐米ノ人
ノ驚ク所デアリマシテ、九尺二間ノ裏
店ニモ二三ノ鉢植ヲ飾ッテ置クトカ、或
ハ屋根ニ鉢植ヲ竝ベテ置クトカ、色々

ノ事ヲシテ自然ニ親シムノデアリマス
ガ、混雜土ノ建物ニナレバ勢ヒサウ
云フコトガ出來ナクナルデアリマシ
テ、甚ダ遺憾ダト思ヒマスガ、是亦已ム
ヲ得ナイデアリマシテ、尤モ趣味ノ
有ル人ハ貧民ノ階級ニ屬スル人ニデモ
草花ノ鉢植ノ一ツ二ツ位ハ之ヲ備ヘル
デアラウト思ヒマスガ、是モ技師ノ方
ノ參考トシテ申上ゲルデアリマス、
是ハ英吉利デ多ク見タノデアリマス
ガ、英吉利デハ家ノ窓ノ下ニ細長イ箱
ヲ下ゲ、其箱ノ中ニ土ヲ盛テ置イテ、
ソレニ色々ノ草花ヲ植エル、サウスル
ト中カラモ見エルシ、外カラモ大變ニ
見付ケガ良クナルデアリマシテ、是
ハ大都市ノ當局者ノ方デ少シ注意ヲセ
ラレマスレバ、建築費ノ中ニ極メテ僅
ナ箱代ヲ見積レバ、ソレデ以テ其中ニ
住ム人々ノ趣味ノ向上ヲ圖リ、幾分ノ
慰安ヲ與ヘルコトガ出來ルヤウニナル
ダラウト思フデアリマス、一體公デ
ヤルコトハ仕事ガ抄取ルデアリマス
ガ、小イ所ノ親切ガ足リナイ、痒イ所ニ
手ガ届カナイト云フ憾ミガアルデア
リマスカラ、サウ云フ小サイ草花ノ箱
ノヤウナモノモ此際參考設計ノ中ニ御
加ヘ下サルヤウナ御親切ヲ、社會局ノ
方デ執ツテ戴ケバ非常ニ仕合セナコト
ダト思フデアリマス、ソレカラ壁ノ
色デアリマス、白イ壁ニスルヨリ壁ニ
色ヲ著ケレバ多少壁代ハ高クナルカモ
知レマセヌガ、是モ僅バカリノコトデ

其人ノ心持ニ影響ガアルト思フデア
リマシテ、例ヘバ青イ色ナラバ心持ヲ
鎮メルヤウニナリ、赤イ色ナラバ少シ
噪ギ出スト云フ、サウ云フ影響ガアル
ラシイ、是モ公ノ建物ヲ建テル人ガ特
ニ注意ヲシナケレバナラナイト思フ
デアリマス、其事ニ付テ一ツノ事ヲ思
出スノデアリマスガ、先年朝鮮ニ參リ
マシテ平壤ノ女子高等普通學校ヲ參觀
シタコトガアリマス、所ガ其建物ノ壁
ハ皆白ク塗テアルデアリマス、所ガ
生徒ハ悉ク白イ著物ヲ著テ居ルデア
リマスカラシテ、白イ著物ヲ著タ生徒
ガ白イ壁ノ中ノ教室ナリ廊下ニ居ル
デアリマスカラ、頗ル釣合ガ取レナイ
ノデアリマス、ソコデ私ハ校長ニ註文
ヲシタノハ、何カ水色ナリ草色ト云フ
風ニシタナラバ宜イデハナイカ、殊ニ
女學校デアルカラ其方ガ映リガ好イデ
ハナイカ、サウシテ朝鮮人ニ色ノ教授
ヲ施スノモ好イデハナイカト云フヤウ
ナ意見ヲ述ベタノデアリマスガ、今日
ノ不良住宅ノ建築ハ兎ニ角住宅ニナル
コトデアリマスカラ、設計ノ時ニ少シ
注意セララル、ト云フト、金高ニ少シモ
變化ガナク、或ハ僅バカリノ増額ニ依
テ、住ム人ノ心モ愉快ニスルコトモ出
來ルシ、延テハ一般ノ人心ノ安定ヲ來
スヤウナ結果ニモ成リ得ルカト思フ
デアリマス、モウ一ツ御注意シタイ事
ハ、相成ベクハ其住宅ノ中ニ浴場ガ加
ヘラレンコトヲ希望スルデアリマ

ス、若シ此地域ニ於テ外ニ錢湯ガアル
トカ、公設浴場ガ近クニ在レバソレデ
宜イカモ知レマセヌケレドモ、サウ云
フ設備ノ無イ所ニ於テハ相成ベク其建
物ノ或ル部分ニ浴場ガアリマシテ、毎
日ト云フ譯ニモ參リマセヌケレドモ、
一週間ニ何回トカ云フヤウナコトデ溫
浴ヲスルコトノ出來ルヤウニ、夏ナラ
バ冷水浴ガ出來ルヤウナ設備モ此中ニ
出來レバ仕合デアルト思フデアリマ
ス、ソレカラ若シ其建物ガ割合ニ大キ
クシテ何十家族ト云フ者ノ爲ニ、部屋
ヲ提供スルコトノ出來ルヤウナ場合ニ
於キマシテハ、矢張此建物ノ第一階位
ノ所ニ託兒所或ハ幼稚園ト云フヤウナ
モノガアッタナラバ、便利デアルマイカ
ト思フデアリマス、託兒所又ハ幼稚
園ガ近クニ在ル場合ハソレデ宜シイケ
レドモ、無イ場合ニハ矢張大キナ其建
物ノ一部分ヲサウ云フモノ、設備ニ向
クルト云フコトモ宜シイ事デハナイカ
ト思フデアリマス、ソレハドウシテ
私サウ云フ事ヲ見出シタカト云フト、
ソレハ一昔モ前——大戦争前ノ事デア
リマスカラ隔世ノ感ガアルデアリマ
スガ、伯林ノ「シヤロッテンベルグ」ト云
フ所ノ吾々ノ居タ部屋ハ非常ニ大キ
ナ建物ノ一部分デ、五階六階トアル建
物ノ一番下ノ第一階ノ所ニ小サイ幼稚
園ガアリマシテ、其真中ノ中庭デ子供
ガ遊ンデ居ルヲ見タコトガアッタノ
デアリマス、サウスルト其建物ノ中ニ

住ンデ居ル人々ガ、子供ヲ幼稚園ナリ
託兒所ニ託スルコトガ出來ルカト思フ
ノデアリマス、一體日本ニ於ケル幼稚
園ト云フモノハ中流以上若クハ上流階
級ガ子供ヲ託スル所トナッテ居ルノデ
アリマスケレドモ、歐米ニ於ケル殊ニ
歐羅巴ニ於ケル幼稚園ト云フモノハ、
貧民ノ託兒所ノヤウナモノト思フノデ
アリマシテ、中流以上ノ階級ニハ保姆
モ雇ッテアレバ、女中ヤ下男モアレバ、
母親ナドモ手ガ空イテ居ルデアリマ
スカラ、立派ニ家庭デ教養ガ出來ルノ
デアリマスケレドモ、貧民ニナルト兩
親ハ働キニ出ル、ソレニ又家ニ召使ガ
無イカラ子供ノ世話ヲ外ノ人ニ頼マナ
ケレバナラヌヤウナ所ヨリシテ、幼稚園
ト云フモノガ發達シタモノト私ハ考ヘ
ルデアリマス、我國ニ於キマシテハ
家庭ノ形式ガ違ヒマシテ、金持ノ方ガ
子供ヲ幼稚園ニ遣ル、貧民ハマア近頃
此託兒所ニ預ケルト云フヤウナコトニ
ナッタノデアリマスガ、私ハ非常ニ小サ
イ子供ナラバ託兒所、少シク大キクナ
タ子供ナラバ幼稚園ニ頼メバ貧民階級
ニハ非常ニ便宜ナ事デアルト思フノデ
アリマス、又室内ハ寢臺ニスルノデア
ルカ、或ハ矢張疊敷ニスルノデアアルカ、
斯ウ云フ事ハ人間ノ住宅デアリマスカ
ラ可ナリ眞面目ニ考ヘナケレバナラヌ
ト思フデアリマスカラ、設計技師ニ
於テサウ云フ點モ十分ノ考慮ヲセラレ
マシテ、唯幾ツモノ部屋ガアル建物ヲ

造レバ、ソレデ宜シイト云フヤウナ、大マカナ考デナクシテ、其處ニ這入ル人ノ要求ト云フ事モ豫メ想像セラレテ設計セラル、ヤウニ希望スルノデアリマス、今技師ガ此處ニ御出ニナラナイノデアリマスカラ、是ハマア壁ニ説法シテ居ルヤウナ譯デアリマスガ、ドウカ長官トシテ技師ニ傳言ヲ御願スルカ、或ハ此特別委員會ノ速記録ヲ技師ニ御提供アラシコトヲ希望スルノデアリマス

○長岡政府委員 只今内ヶ崎君ヨリ色色御親切ナ御注意ヲ伺ヒマシテ、將來ノ設計上非常ニ有益ナ材料ヲ得マシタ事ヲ感謝致シマス、御注意ノ點ハ吾々十分尊重致シマシテ、設計上考慮致スコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○兒玉委員 第九條ノ「其ノ事業ノ施行ノ爲支出スル經費」ト云フノハ、是ハ住宅用地購入費、家屋買收移轉費若クハ第十條ノ土地、建物其他工作物ノ貯用、使用ノ費用モ包含スル趣旨デゴザイマスカ、單ニ住宅建設費其他ノ工事費ダケノ費用デゴザイマスカ其説明ヲ願ヒマス

○長岡政府委員 第九條ノ經費ハ只今御話ノ住宅建設費ヲ含ムノミナラズ、土地購入費及宅地收用設備費、移轉立退ニ對スル補償費、其他總テ此事業ニ要スル經費ヲ包含シテ居ル積リデゴザイマス

○兒玉委員 第十四條ノ行政廳ガ立退

ヲ命ズル場合ニハ、是ハ事業施行者ヨリ申請ヲ要スルノデゴザイマスカ、申請ナクシテ行政廳ガ立退ヲ命ズルコトガ出來ルト云フ趣旨デゴザイマスカ

○長岡政府委員 事業施行者ヨリ行政廳ニ申請ヲサセル積リデ居リマス

○兒玉委員 申請ガ無ケレバ行政廳ガ率先シテ立退ヲ命ズルコトハ出來ナイノデアリマセウカ

○長岡政府委員 法文ヲ讀ミマスト權限トシマシテ申請ガ無クモ、行政廳ハ立退ヲ命ズルコトガ出來ルヤウニハナツテ居リマスケレドモ、實際上ノ扱ト致シテハ、申請ノアツタ場合ニ限ツテ立退キヲ命ズルト云ウコトニシタイト思ヒマス

○兒玉委員 第二條ニ依テ主務大臣ガ公共團體ニ對シテ地區ノ指定ヲ爲シテ改良事業ノ施行ヲ命ズル場合デモ、公共團體ハ第四條ニ依テ一年以内ニ改良事業方法ヲ定メテ、主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌコトニナツテ居ルヤウデアリマスガ、若シ公共團體ガ認可ノ申請ヲシナイ、若クハ事業ニ著手シナイト云フ場合アリト想像スル、其時主務大臣ハ前ノ指定ヲ取消スダケデ他ニ方法ガナイヤウデスガ、ソレニ對スル御考ハ如何デスカ

○長岡政府委員 第二條ノ場合ハ謂ハバ非常ナ例外ノ場合ヲ豫想シテ居ルノデアリマシテ、主務大臣ハ何トカシテスル土地ニ對シテ整理ヲシタイト云フ

ニ拘ラズ、公共團體ガソレヲ肯ジナイ場合ニハ命令ヲシ得ルト云フ規定ヲ置キマシタ、若シ公共團體ガ之ニ應ジマセヌ時ニハ市町村若クハ府縣ニ對シテ強制豫算ヲ命ズルヨリ外ナイト思ヒマスガ、是ハ非常ニ稀有ナ場合デアリマス、御承知ノ通り日本ノ立法、殊ニ内務省系統ノ立法例ニハ、例ヘバ豫防法トカ、結核豫防法トカ云フ法制ニ於テハ市町村ニ對シテ主務大臣ガ命令ヲスルコトガ出來ルト云フ規定ガ澤山アル、之ニ對シテハ私ハ實ハ少シク官僚式ナ遣方デハナカラウカト思ツテ居ルガ、古來市町村ニ強制豫算ヲ命ジテ、所謂傳家ノ寶刀ト申シマスガ、ソレヲ抜イテ實行シタイト云フ例ハ一件モナイノデアリマス、ソレデスカラ斯ウ云フ新シイ立法ニ於テ前例ヲ墨守シテ斯ル強制命令的ノコトヲ爲スノハ如何カトモ考ヘテ見マシタ、又外國ノ法制等ヲ調ベテ見マスト、英米等自由ヲ尊ブ國ニ於テハ、殊ニ英國ノ如キハ矢張主務大臣ニ公共團體ニ對スル命令權ヲ與ヘテ居ルノデアリマス、他ニハ斯ル例ガ絶無デアアルニ拘ラズ、是ダケハ非常ニ必要ナモノト看做シテ、斯ウ云フ法制ヲ置イテ居ル、ソレデ敢テ外國ノ法制ヲ模倣スル必要モナイカトモ考ヘマシタガ、他國ニ於テモ斯ノ如キ傳家ノ寶刀的ノ規定ガナイニモ拘ラズ、不良住宅ニ付テハ能ク必要ヲ認メテ置イテアルノダカラ、先ヅ今回ノ立法ニ於テ

モ從前ノ日本ノ法制ノ例ニ倣ツテ、斯ノ如キモノヲ置イタ方ガ適當デアラウ、斯ウ考ヘタノデアリマス、併シ實際ノ問題トシテハ此傳家ノ寶刀ヲ抜クト云フ如キ機會ハ屢ナカラウト思ヒマス、殊ニ法文ノ内容ガ世ノ中ニ現ハレマシテカラ、幸ニ世論ノ歡迎ヲ受ケ六大都市ノ當局ナドハ熱心ニ此法案ノ成立ヲ希望シ、且又是ガ通過シマシタナラバ市會若クハ府縣會ニ追加豫算ヲ要求シテ、來年度カラ著手シタイト云フ氣運ニナツテ居リマスカラ、第二條ノ條文ノ適用ノ如キコトハ先ヅナクテ済ムダラウト斯様ニ考ヘテ居リマス

○太田委員長 一寸此場合御聞キ致シマスガ、九條ノ二分ノ一以内ノ補助云云ト云フ件ニ對シテ此間御答ガアリマシタヤウデスガ、大體低利資金貸付ノ元利償還ニ對シテ、公營住宅ノ收入ト相殺シテ約二分ノ一ノ補助ヲヤレバ、格別市町村ノ負擔ヲ増加セズシテ實行ガ出來ル考デアルト云フヤウナコトヲ伺ヒマシタガ、或ハ伺ヒ違ヒカモ知レマセヌガ、其二分ノ一ノ根據ニ付テ一寸伺ヒタイト思ヒマス、モウ一ツハ土地ハ公共團體ノモノニナル、所謂不動産ヲ取得スルコトニナルケレドモ、公共團體ノ負擔ハ年々社會事業ノ爲ニ多

少ヅ、増加シテ行クコトハ已ムヲ得ナイガ、經費ガ益増大シテ行ク場合ニ、市町村ハ斯様ナ社會事業ガ發展スレバスル程其負擔ガ増加シテ行クノデアリ

○長岡政府委員 第九條ノ經費ハ只今御話ノ住宅建設費ヲ含ムノミナラズ、土地購入費及宅地收用設備費、移轉立退ニ對スル補償費、其他總テ此事業ニ要スル經費ヲ包含シテ居ル積リデゴザイマス

○兒玉委員 第十四條ノ行政廳ガ立退

○長岡政府委員 第二條ノ場合ハ謂ハバ非常ナ例外ノ場合ヲ豫想シテ居ルノデアリマシテ、主務大臣ハ何トカシテスル土地ニ對シテ整理ヲシタイト云フ

○長岡政府委員 第二條ノ場合ハ謂ハバ非常ナ例外ノ場合ヲ豫想シテ居ルノデアリマシテ、主務大臣ハ何トカシテスル土地ニ對シテ整理ヲシタイト云フ

マス、即ち地方ノ財政ヲ益窮迫サセ
ルヤウニナリハセヌカト思フ、是ハチ
ト大仰カモ知レマセヌガ、其點ニ付テ
ノ御考ハ如何デアリマスカ、一應伺ヒ
タイト思ヒマス

○長岡政府委員 只今ノ御質問ニ對シ
テハ前回ニ數字ヲ詳細申上ゲマシテ、
中島守利君ノ御質問ニ對シテ御答シテ
置キマシタカラ、今日ハ數字ヲ省キマ
シテ結論ダケ申上ゲタイト思ヒマス、
土地ノ買收費ニ付テハ國庫カラ半額補
助シ、他ノ半額ハ事業經營者ニ於テ負
擔スルコトニナツテ居リマス、是ハ市町
村ノ永久ノ財産デ、都會地ニ於ケル地
價ハ上ル一方デアリマスカラ、左様ナ
コトマデ國家ガ世話ヲシナクテモ宜カ
ラウト云フノデ、半額公共團體ニ支出
スルト云フ立前ニナツテ居リマス、其他
ノ土地購入費以外ノ費用ニ付テモ國庫
ガ半額支出スレバ、先ヅ府縣公共團體
ニ於テ負擔セズニ濟マウ、但シソレニ
ハ木造住宅ノ低利資金ノ方ハ二十年ノ
期間デ算盤ガ取レマヌガ、鐵筋混凝土
ノ方ニナリマス、二十年ノ償還期限
デハ一寸算盤ガ取レマセヌノデ、此事
業ニ限ツテ特例トシテ三十五年ノ償還
期限ニシテ貫ヒタイト云フコトヲ目下
大藏當局ニ交渉中デアリマシテ、多分
諒解ヲ得ラレルコト、考ヘマス、償還
期限ガ三十五年ニナレバ矢張木造住宅
ノ二十年ノ算盤ト同ジク、府縣公共團
體ハ經費ノ負擔ヲセズシテ算盤ガ取レ

ルコトニ相成ルノデアリマス、木造住
宅ノ二十年、鐵筋混凝土ノ三十五年ト
申シマシテモ概要ヲ取りマシタ計算デ
アリマシテ、木造住宅デモ根柢ギラス
レバ三十年位持チマス、又鐵筋混凝土
ノ方モ管理ノ方法宜シケレバ三十年以
上五十年モ保存出來マス、サウシテ木
造住宅ノ十年以後ノ家賃ノ收入ト、鐵
筋混凝土造ノ三十五年以上ノ家賃ノ收
入ハ府縣市町村公共團體ノ收入トナリ
マスノデ、之ニ依テ前ニ支出シタ土地
ノ購入費ノ半額位ニナリハセヌカト考
ヘテ居リマス、尙ホ社會事業ノ發達ノ
爲ニ將來市町村ノ負擔ガ増加スルヤウ
ナ危險ハナイカ、斯ウ云フ御質問デア
リマシテ、洵ニ御尤ト存ジマス、將來ノ
社會狀態ト云フモノガドウ云フヤウニ
變化致シマスカ、ドウモ將來ノコトヲ
想像致シマスコトハ困難デアリマス、ケ
レドモ、如何ニ致シマシテモ政府ガ社
會政策ト云フコトニ漸次歩ヲ進メル、
市町村又之ニ倣ツテ市町村ノ經營ニ適
スル事業ヲ行フコトニナリマス、此
財源ト云フモノハ餘程考慮ヲシナケレ
バナラヌト考ヘル、社會事業等ハ行ハ
ナイデモ宜イト云フ世態人情ノ時世ニ
ナリマスレバ是ハ結構デアアルガ、現在
ノヤウナ世狀ガ此儘續キマシテ、國家モ
地方公共團體モ歩調ヲ一ニシテ、社會
政策若クハ社會事業ヲ實現シナケレバ
ナラヌト云フコトニナルト、此經費ノ
問題ハ餘程今日カラ考慮致サナケレバ

ナラヌト考ヘテ居リマス、私個人トシ
テハ將來ノ財源捻出方法ニ付テ色々案
ヲ考ヘテ居リマス、ケレドモ、是ハ唯私
一個ノ學問上ノ乏シイ學說デアリマシ
テ、マダ政府ノ意見ト云フコトマデハ
運ンデ居リマセヌ、ソレデ今日私ノ意
見ヲ申上ゲルト云フコトハ差控ヘタ方
ガ宜イト考ヘテ居リマス

○太田委員長 今ノ御話ノ鐵筋混凝土
ハ三十五年ニ延長スルコトニ付テ大藏
省ノ諒解ヲ得ル見込ヲ以テ提案ニナッ
タコトニ諒解シテ宜シイデスカ、ソレ
カラ償還期ヲ三十五年ニ延長スルニ付
テ、低利資金融通法ノ法律上何カ規定
ヲ改正スル必要ガナイノデセウカ、ソ
レカラ今ノ長官ノ御說ノ如クニシテモ
將來二十年或ハ三十五年以後ニ於テ償
還スルト云フコトハ、財政ノ窮迫シテ
居ル市町村ノ負擔ヲ増加スルコトニナ
リハシナイカ、モウ一ツ伺ツテ置キタイ
ノハ、只今同潤會ノヤツテ居ル不良住宅
改良ノ事業ト此問題トハ別ナモノデア
ルカ、サウシテアレハ公益法人ト云フ
中ニ加ハルノデセウカ

○長岡政府委員 預金部ノ金ノ運用ニ
付テ二十年ノ償還期限ヲ三十五年ニ延
長スルコトニ付テ、大藏省ト的確ナ諒
解ガアルト云フヤウニ聽イテ宜イカト
云フ御質問デアリマス、未ダ大藏省カ
ラ回答ガゴザイマセヌカラ、的確トハ
申シ兼ルノデスカ、併シ極力交渉シテ
居リマスカラ、私ノ考ヘデハ多分諒解
ガ付クト思ヒマス、又之ニ對シテ法規
ノ改正ヲ要スルコトハナイカト云フ御
尋デアリマシタガ、大藏當局ニ於テ幸
ヒ諒解致シ、預金部運用委員會ノ議決
ヲ經マスレバソレデ期間ノ延長ハ出來
ルヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、二十年
ト云フコトニ現實ハナツテ居リマス、ケ
レドモ、二十年ヲ多少延長シテ貸シタ
例モゴザイマスカラ、此仕事ガ非常ニ
必要デアアルコトヲ認メタ以上ハ、大藏
省ニ於テモ考慮シテ吳レルト考ヘマス、
ソレカラ第二ノ質問ノ二十年及三十五
年ト云フコトハ、起債デアリマスレバ
木造住宅ニ付テ借入レタ金ハ二十年デ
元利共償還シ、鐵筋混凝土ノハ三十五
年内ニ元利共償還ヲ終ル、ソコデ市町
村若クハ府縣ハ債務ヲ終ルコトニナル
カラ、市町村ノ起債額ガ増加スルト云
フコトハゴザイマセウガ、市町村民ノ
負擔ヲ増加スルト云フコトハ無クテ濟
ムデアラウト思フ、ソレカラ同潤會ノ
不良住宅整理ハ是ハ此法律ノ出マス前
ニ行ハレマシタモノデ、本法トハ全ク
沒交渉デアリマス、何故同潤會ガ突如
行ヒマシタカト言ヘバ、將來六大都市
其他ノ地方ガ不良住宅整理ニ著手ス
ル際如何ナル方法、如何ナル樣式デ
不良住宅ヲ整理スルコトガ宜イノデア
ルカ、是ハ何處モ經驗ノナイコトデア
リマスカラ、設計ヲ立テルニシテモ、豫
算ヲ作ルニシテモ、現實ノ例ガナイト
實現スル場合ニ支障ガアル、ソコデ東

京市中で代表的ノ細民窟ト言ハレル猿江裏ノ整理ヲシテ、他ノ都市ニ範ヲ示シタ、範ト云フト善イ意味ニナリマスガ、是デハイケナイト云フヤウナ消極的ノ範モ出テ來ルガ分リマセヌ、同潤會トシテハ將來此事業ヲ繼續スル考ハナイヤウデアリマス

○高橋委員 私ハ前回缺席致シマシタカラ或ハ重複スル點ガアルカモ知レマセヌ、此法案ノ施行サレル區域ハ大體六大都市デ、十年ノ間ニ六大都市ノ不良住宅ノ改善ヲ漸次行ッテ、ソレカラ地方ニ及ボスト云フヤウニ只今速記録デ發見致シマシタガ、サウ云フコトガ標準ニナッテ居レバソレ以外ノ公共團體ニ於テ、特ニ案ヲ具シテ出願シテモ此法文ノ上カラハ取扱ヒヤウガナイヤウニナリマスケレドモ、併シ斯ウ云フ法律ヲ作レテ不良住宅ヲ改善シヤウト云フ政府ノ方針ニ從テ、六大都市以外ノ市若クハ市ニ準ズベキ町村等ニ於テサウ云フ出願ヲシタ場合ニハ、何等カ特ニ此法ノ精神ニ則ッテ當局者ニ於テ取扱フ方法ガアルヤ否ヤ、之ガ一ツデス、今一ツハ都市以外ニ於ケル市町村ニ於テノ不良住宅ト云フモノハ社會局長官ナドハ御承知ノ通り、地方ニ於テ所謂特殊部落ト稱サレテ居ル方面ガ中ニ非衛生的ノ不良住宅ガ多イノデアリマスガ、是等ハ最近地方ニ依テハ遞信省ノ簡易生命ノ低利資金ヲ借入レテ、サウシテ地方改善地區整理ト云フヤウナ

名前ノ下ニボツ／＼ヤッテ居ル所モアリマス、私ノ方ニモサウ云フ所ガアッテ、現ニ資金ノ借入ヲ交渉中ニナッテ居ル所モアルヤウデスガ、斯ウ云フ事ニ付テ中ノ地方ノ希望ニ副フテ申入ヲ致シマシテモ取扱フ面倒デ、容易ニ地方ノ希望ヲ達スルコトガ出來ナイヤウナ風ニナッテ居リマスガ、是等ニ付テハ何カ社會局ノ當局ノ方ト遞信省ノ簡易生命ノ資金取扱ノ方ト常ニ一脈ノ連絡ガナイモノデアリマセウカ、又地方ノ不良住宅改善ト云フヤウナ事ハ、是ハ直接只今付議サレテ居ル案ニハ關係ガナイガ將來六大都市ノ不良住宅ヲ改善シテ、漸次地方ニ及ボスト云フヤウナ御趣旨ニナッテ居リマスカラ、直接此案ニ關係ガナイモノデアリマスガ、參考ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ管ニ地方改善トカ地區整理ト云フ事バカリデアリマセヌ、社會政策的見地カラ遞信省ノ低利資金運用ニ付テハ、社會局トハ何等交渉ノナイモノデスカドウデスカ、尙ホ栃木縣ノ安蘇郡デ嘗テ鐵道ノ出來マス時分ニ、停車場ノ位置ニナル所ニ特殊部落ノ穢イ家屋ガ散在シテ居テ、三十五年ノ暴風ニ家屋ガ倒壊シタ時分ニ、町ハ澤山ノ補助費ヲ出シテ一定ノ地區ニ移轉シテ、住宅ヲ改善シタト云フヤウナ實例モアルノデアリマスガ、地方ニハ多ク町ノ入口ニサウ云フ特殊部落ガアッテ、不良住宅ガ散在スル、是ハ今デモ隨分地方ニハ多イノデアリ

マスケレドモ、是等ハ社會局アタリデハ何カサウ云フ事ニ付テ、將來不良住宅改善ト特殊部落トノ關係ニ付テ、御取調ニナッテ事ガアリマスカドウカ、斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ

○長岡政府委員 不良住宅整理ノ方針ニ付テハ過日詳シク申上ゲマシタガ、其節御斷リ申上ゲテ置キマシタ通り、是ハ唯社會局ノ私案ト云フコトニ止ラテ居リマスカラ、繼續費トナッテ居リマセヌ、此社會局ノ私案ガ其儘ニ行ハレルカ、或ハソレ以上ニ擴張サレルカト云フコトハ、國家將來ノ財政狀態カラ出テ來ル事ト思ヒマス、過日申上ゲマシタノハ吾々ノ腹案ヲ申シタニ過ギナイ、其節申シマシタノハ、十年間ニ六大都市若クハ六大都市附近ノ代表的不良住宅ヲ整理スル、自後ノ十年間ニ於テ其他ニ及ボシタイト云フコトヲ申上ゲマシタガ、將來國家ノ財政狀態ガ許スナラバ、モット早く繰上ゲテヤルト云フコトモ起ルカモ知レスト思ヒマス、何分繼續事業ニナッテ居リマセヌ關係上、將來ノ事ヲ今日申上ゲラレマセヌ、繼續費デナイカラト云ッテ本年是ダケノ豫算ヲ御協賛ヲ願ッテ、ソレデ止メテシマフト云フヤウナ勿論性質ノモノデナイト思ヒマス、十年間ニ六大都市以外ノ不良住宅ニ及ブカドウカト云フコトハ、全ク將來ノ財政關係ト步調ヲ揃ヘテ行クベキ事ト考ヘマス、尙ホ部落改善ニ付テノ御話ガゴザイマシタ、是ハ豫算ニ於テモ地區整理費トシテ年々約十一萬圓ヲ支出シテ居リマス、又部落改善増額補助、即チ府縣費ニ於テ支出ヲスレバ同額ダケ出スト云フ風ニシテ、二十一萬圓宛支出スルノデアリマス、是ハ一部ノ同胞ガ多數ノ同胞カラ差別待遇ヲサレテ居ルト云フコトニ對シテ、精神的方面ニ於テハ多數ノ同胞ガ一部ノ同胞ニ對スル謂ハレナイ差別待遇ノ觀念ヲ去ルト云フコトハ出來マセウケレドモ、一面ニ於テ非常ニ不潔ナ生活ヲシテ居ルト云フ狀態ヲ改良シナケレバ、ソレガ一部ノ同胞ニ屬スル人デナクテモ嫌ハレルト云フヤウナ事ガアリマスカラ、矢張部落改善ト云フ目的カラ相當ノ國費ヲ別ノ費目ニ於テ支出シテ居ル譯デス、ソレガ地區整理ガ約十一萬圓、増額補助ガ約二十一萬圓トナッテ居リマス、是ハ遞信省ノ簡易保險ノ運用ヲ爲ス事ニナッテ居リマスガ、ソレニ對シテモ國費ノ餘裕ガアリマスレバ只今ノ部落改善費ノ中カラ補助シテ居ル次第デアリマス、運用ニ付テ連絡ガ社會局トアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ實ハ私モ簡易生命保險積立金ノ運用委員會ノ委員ニナッテ居リマスガ、委員會ニ於キマシテモ常ニ此貸付ニ付テハ遞信省ノ當局者ナドトノ間ニ密接ナ關係ヲ保ッテ、其間ニ齟齬ノナイヤウニシテ居ル次第デアリマス、一應御承知ヲ願ヒタイノハ、遞信省ノ貸付方針ハ資金還元ト云フ事ガ原

則ニナッテ居リマス、農村デ集ツタ金ヲ他ヘ貸付ケルト云フ事ニナルト、農村疲弊ノ原因ニナルト云フ事カラ地方デ集ツタ金ハ成ベク地方ニ還ス、例ヘバ栃木縣デ百萬圓ノ簡易保險ガ殖エタ、其百萬圓ヲ東京トカ埼玉縣トカニ使ハズシテ、成ベク栃木縣ヘ持つテ行ッテ貸付ケルト云フヤウニ、資金還元ト云フ事ガ原則ニナッテ居リマス、ソレデ事業ガ如何ニ必要ナモノデアリマシテモ、其地方ニ於ケル簡易保險ノ資金ニ貸付ノ餘裕ガナイト云フヤウナ結果ニナルコトガ往々ゴザイマス、尙ホ運用ニ付テ社會政策上ノ意味ヲ加味シテ居ルカト云フヤウナ御尋デゴザイマシタガ、是ハ私ハ敢テ遞信省ノ代辯ヲ致ス譯デハアリマセヌガ、簡易保險ノ積立金ノ運用ハ至極良ク行ッテ居リマス、是ハ初ニ第一回ニ貸付ケマシテ如何ハシイ貸付ト云フモノハ一ツモ無カッタト云フコトヲ申シテ宜カラウト思ヒマス、安達遞相ノ言ヲ私ハ聽イタコトガアリマス、自分ガ遞信大臣ニナッテ一番愉快ダッタノハ積立金ノ運用ト云フ事ニ付テ實ニ公平ニ行ハレテ居ル事デアルト云フコトヲ、冗談ニ御話シニナッタコトヲ私聽キマシタ、是ハ社會事業ノミナラズ、モット範圍ハ廣イモノニ、例ヘバ地方ノ上下水道、小學校ノ建築費ト云フヤウナモノ、補助ニハ貸スガ、併シ特殊ノ情實關係ニ依テ貸シタ金ハ一錢一厘モナイ、唯資金還元ノ原則ヲ守ッテ居ル關

係上、或地方ニ於テ重要ナ申込ガアリマシテモ、資金還元ノ條件ニ悖ルトキハ貸付ケナイ、是ハ資金還元ガ善イカ惡イカト云フコトハ別トシマシテ、其方法ヲ採リマシタ以上ハ已ムヲ得ヌカハヤウニ考ヘテ居リマス、尙ホ安蘇郡ノ例ヲ御示ニナリマシタ、地方ニ於ケル部落ノ調査等ハドウ云フ風ニシテ居ルカ、連絡的ノ計畫ガアルカト云フヤウナ御尋デゴザイマシタ、是ハ實ハ御答申上ゲルノハ痛シ痒シデアリマシテ、相當ノ調査ハ致シテ居リマスケレドモ、吾々ノ考デハ成ベク其處ハ一部同胞ノ地區デアルト云フコトヲ、早ク忘レサセタイト云フノガ大趣旨ト考テ居リマスカラ、折角能ク融和シテ忘レ掛ッテ居ル所ヲ、記憶ヲ新ニシテ政府若クハ地方ノ府縣廳アタリデ、折角忘レ掛ッテ居タ痛イ記憶ヲ喚ビ返スト云フヤウナコトハ致シタクナイモノゴザイマスカラ、地區ノ調査ト云フヤウナコトハ憚ッテ、世間ニ發表シナイヤウニ致シテ居リマスノデ、此點ニ付テ明瞭ナ御答ヲ申上ゲルコトニ付テハ、其事情ヲ御諒察ヲ願ヒタイノデアリマス

會ノ御方ガ今日ハ御出席ガゴザイマセヌ、若シ政友會ノ御方デ質問ノ希望ガアリマシタナラバ、明日ノ會議ノ前ニ或ハ許可スルカモ知レマセヌ、ドウゾ豫メソレヲ御含ヲ願ヒマス、大體ニ於テ今日デ質問ヲ打切りマシテ、明日決定ヲ告ゲタイ、斯様ニ考ヘマス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス

午後零時十二分散會

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ

○太田委員長 如何デセウカ、時間モ大分過ぎマシタカラ、此程度デ質問ヲ打切りマシタラ——御意見ハアリマセヌカ